

五月十八日

七時起床、ホテルの窓から眺めると北京市はクレインが林立していてクレインの街だ。ゆっくりバスを使う。今日もハードだ。今日と明日だけでも小泉日本国首相が変な発言をしない事を望む。ホテル周辺には反日デモの気配も感じられぬ。

プレゼンテーション用の図面を整理する。九時一階レストランで李祖原と朝食。今日のスケジュールの再確認。十時、ホテル間近のオリンピックサイト前の北京M社を訪ねる。三階建ての立派なおフィスであった。広い社長室でロケーション他の説明を受け、質疑応答。その後、オリンピックサイトの反対側の北京Mセンターの建設現場を訪ねる。オリンピックサイトが余りにも広大なので、六百メートルの長さ、百八十米の高さが、感じられない。北京では普通のスケールの計画だな。サイト上の印象は工事が中途でストップしている事もあり、多くの人が将来も来るのかなの疑問も浮かぶ、静かなサイトの印象であった。東京の銀座、渋谷、新宿の盛り場の感じに対応したら間違いを犯すコレワ。ナンバー4のリングロードと天安門の軸とがクロスする場所であるのは確かだが、今、ここを超一等地である事を認識するのはオリンピック以降の都市計画を知り、十年先を予測し得る都市計画家しか不可能だろう。李祖原北京オフィスを訪ねた後、彼は午後は別の仕事。我々は北京M社のスタッフと昼食を共にする。昼食後、再びMセンターのサイトを調査。リングロード4を往復して様々な可能性及びリスクを探る。十五時三〇分クラウンホテルに戻り、ラ

ゲージをピックアップ。十六時HOTEL発。北京M社オフィスへ。色々頼み事をする。李祖原十六時五〇分M社オフィス来。今日のサイト訪問とこの計画に対しての極めて率直な印象を話し、ミーティング。十八時過、北京M社のプライベートレストランで夕食。アン、アンの友人のニューヨーク在住のリサ、北京M社スタッフ同席。M社オーナーはプライベートキッチンを持ち、数名のコック、及びウェイターを持つ警沢振りである。美味であった。一つ明日のプレゼンテーションのアイデアが浮かぶ。十九時ディナー修了。車で北京空港へ。M社スタッフと共にVIPルートを。使用。北京到着時と同様である。KA997便にチェックイン。美しい夕焼である。二〇時三〇分ラウンジからウェイティングロビーへ。二〇時五〇分過北京発。今朝、ホテルの窓から北京市の風景を眺め、北京はクレインタワーが林立する街だの印象を得たが、あのクレインの風景は北京Mセンター建設現場のクレインとオリンピック会場建設のクレインであった。明日は北京M社のオーナーに会って大事なミーティングとなる。二十四時二〇分香港空港着。ハードな一日はまだ続く。

五月十九日

二十四時四〇分、北京M社スタッフ空港出迎え。車で香港市内へ。インターコンチネンタルホテル着一時二〇分。八〇八号室に入ったのが一時三〇分であった。香港には久しぶりに来た。深夜になってしまったが夜景は相変わらず息を呑む程に美しい。インターコンチネンタルホテルの海側の部屋が用意されていた。当然、2MX4Mの大きな窓が取られている。バスその他の設備も北京のホテルと比較すると比べものならぬ位にアカ抜けている。このバスルームを見て、使わぬ手は無いと深夜シャワー入浴、洗髪。

終わったのが二時二〇分。少し休んで眠りに入ろうとする。

八時前目覚める。今日のプレゼンテーションの準備。眼前の香港の風景の変化におどろく。香港上海バンクは周囲の超高層ビルに囲まれ、もう影がうすく、ようやく見つけ出せる程のものになっている。IMペイの中国銀行もしかり。資本主義の風景、超高層ビル群は資本の森である。シーザ・ペリのハイライズが目立っているが、つまらない建築だ。九時前朝食の為ロビーに降りる。九時過ぎ朝食2Fレストラン。香港サイトはマンハッタンになった。十時二〇分部屋に戻り小休。十一時北京M社オーナー、Mr. コーとミーティング一〇〇〇号室へ。インターコンチネンタルホテルのコーナーの最上等の室を借り切って、香港マネーのコレクティングをしている一ヶ月であるようだ。非常に良い印象の男であった。中国人離れた合理性と予知力を持つ男だ。全く新しい世代の中国人エリート¹の典型だろう。十五分で友人になった。もう一日香港に泊ってゆけという話になったが仕事の中核の話に突入。彼のプロジェクトの価値とリスクを指摘し、率直な意見を交換する。彼の中華人民共和国でのアイデンティティの中核も知る事ができた。李祖原のおかげで中国で最良の人脈に当たったという確信を得た。ビジネスモデルを提示し、コー氏の責任分擔を指摘。昼食をとりながら、ホテル2Fの会議室で密度の高いミーティング。十分な成果を得た。十五時前迄。「ユー・アー・マイ・フレンド」の別れの言葉を交わして、香港空港へ。李祖原は香港に残る。十五時過、キャセイパシフィック、チエックイン。M社アレンジでフリーパス。十六時過CX508便にてNRTへ向けて離陸。NRT 北京 香港 NRTのトライアングルトリップはとりあえず終了。MKWOKとは中国人民大会修了後、TOKYOで再会を約した。成田には二十一時過到着予定との事。

仲々ハードな旅ではあった。中国に良い、若い友人を得たアツという間の三日間であった。二十三時前車で世田谷村着。今夜は恐らく疲れ過ぎて眠れないかも知れぬ。